



# 新井中学校

所在地 妙高市錦町 1-2-1

電話 72-2828 FAX 72-2628

ホームページ <http://www.azalea.ac.city.myoko.niigata.jp/arai-c/>



## 1 学校の概要

- (1) 創立 昭和 45 年 4 月 1 日
- (2) 教職員 校長 寺島政敬 教頭 鴨井淳一  
主幹教諭 1 名 教諭 34 名 講師 4 名  
養護教諭 1 名 栄養教諭 1 名  
事務主幹 1 名 教育補助員 3 名  
図書司書 1 名 用務員 2 名  
特別支援教育支援員 9 名 ALT 2 名

### (3) 学級編制

学 年	学級	男	女	合 計
第 1 学年	5	7 8	6 3	1 4 1
第 2 学年	5	8 8	8 5	1 7 3
第 3 学年	5	8 7	7 7	1 6 4
特別支援	5	2 1	4	2 5
合 計	2 0	2 7 6	2 2 7	5 0 3

## 2 学校経営の基本構想

- (1) 「新井中ブランド」の確立  
「新井中ブランド」をイメージし評価できる生徒  
→「新井中ブランド」を生徒が自ら創る  
→「新井中プライド」へ
- (2) 「ベストチーム新井」をつくる  
個を大切にしながらも、周りの事を配慮し、助け合える職員集団へ
  - ①互いに高め合い、補い合うことのできるチーム新井中の構築
  - ②職員研修、教科部会等を通じた授業力の向上
  - ③全職員の共通理解を土台とした生徒指導体制の充実
  - ④日常的な保護者、地域との連携（共に歩む）

## 3 教育目標

「不撓不屈」～困難に立ち向かい、最後まで  
あきらめずにやりきる生徒～

## 4 年度の重点目標及び努力事項

- (1) 重点目標  
「夢と志をもち、逞しく、  
自ら生活を創造できる生徒の育成」  
「【今年度重点目標】自立・自律」  
自ら目標を設定し、計画を立案し、責任をもって取り組む。困難に屈せず、周囲の受け止めを考え、全体の向上を目指す。
- (2) 努力事項
  - ①居場所のある学級づくり
  - ②楽しく分かる授業づくり
  - ③いつでも生徒指導、どこでも生徒指導
  - ④特別支援教育の充実
  - ⑤C S の 3 機能を生かした運営

## 5 研究計画

- (1) 研究主題  
「高め合う」生徒の育成  
～生徒が意欲的に学習活動に取り組める  
学級づくり・授業づくり～
- (2) 主題設定の理由  
「高め合う」とは、「意欲的に」「互いに学び合いながら」学習活動に取り組む姿と捉える。その実現のための基盤として、学級経営（人間関係づくり）、授業改善（授業づくり）を重視する。
- (3) 研究内容と手立て  
[学級経営の工夫]  
○全員に居場所のある学級づくり  
・自治的集団づくり  
・良好な人間関係の構築  
・ミニ班会議、クラス会議の充実  
→人間関係づくりやクラス会議の実践についての研修、困りごとの共有と解決策の検討  
[授業改善の工夫]  
○楽しく分かる授業づくり  
・指導と評価の一体化  
・読解力の育成を目指した授業  
・主体的、対話的で深い学びの推進  
→定期的な教科部会の実施による情報共有、単元ごとの学習指標（ルーブリック）の作成、学習課題（内容・評価方法）についての研修

## 6 ESD推進計画

- 1 年生 妙高市はどんな街だろう  
↓ (SDGs を身近な視点で考える)
- 2 年生 妙高市と他の地域の違いは何だろう  
↓ (SDGs の視点でまちづくりを考える)
- 3 年生 妙高市を未来まで残すために何をすべきだろう (SDGs の視点で地域貢献を考える)

## 7 主な行事の予定

- 4 月：始業式、入学式、交通安全教室、生徒会オリエンテーション
- 5 月：生徒総会、体育祭
- 6 月：地区各種大会、地区陸上大会
- 7 月：終業式、県総体、期末面談
- 8 月：北信越大会、全国大会
- 9 月：始業式、合同新人陸上大会、合同新人各種大会
- 10 月：2 年職場体験学習、音楽祭
- 11 月：県駅伝大会
- 12 月：生徒会役員選挙、期末面談、終業式
- 1 月：始業式、地区・県スキー大会
- 2 月：全国スキー大会、公立特色化選抜
- 3 月：卒業式、公立高校一般選抜、2 年修学旅行